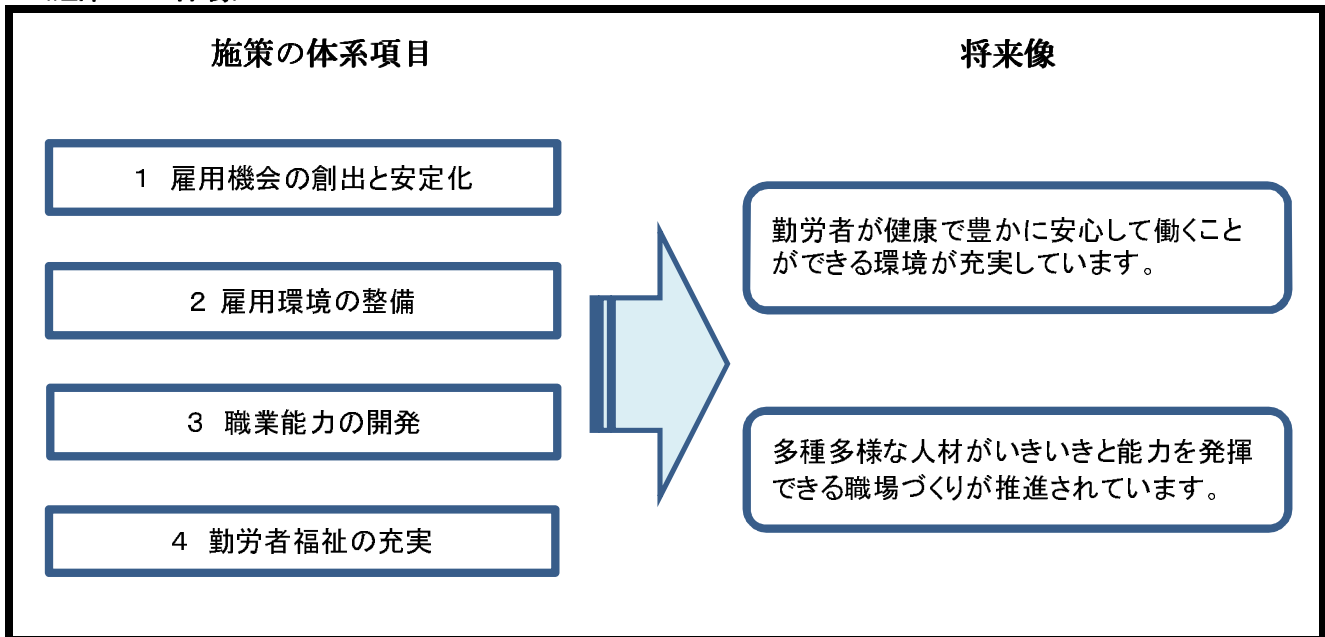


<b>施策評価シート</b> (平成30年度評価実施)	<b>担当</b> <b>部課名</b>	産業環境部 観光商工課	<b>関連</b> <b>部課名</b>	
--------------------------------	-------------------------	----------------	-------------------------	--

◆第四次蒲郡市総合計画(2011～2020)

<b>施策名</b>	雇用
<b>基本目標</b>	賑わいと元気あふれるまちづくり【産業】
<b>施策の説明</b>	企業の事業拡大などを支援して雇用の場の拡大を図るとともに、女性、高齢者、障がい者等の雇用拡大、若者の就業支援、仕事と生活の両立を図りやすい環境づくり、関係機関と連携による相談体制の充実、勤労者の退職後の生活安定の支援、余暇活動の機会の提供などの取組を推進します。

◆施策の全体像



◆施策の体系項目に係る具体化した取組み実績(括弧内は単位)

施策の体系項目		雇用機会の創出と安定化																																
1	若者サポートステーション運営委託料(千円)	子育て女性再就職相談会開催(回)		—																														
	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>委託料(千円)</th><td>700</td><td>700</td><td>700</td><td>700</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	委託料(千円)	700	700	700	700	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>開催回数(回)</th><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr> </table>		年度	H27	H28	H29	H30年度目標	開催回数(回)	0	1	1	1	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>値</th><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	値				
	年度	H27	H28	H29	H30年度目標																													
委託料(千円)	700	700	700	700																														
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																														
開催回数(回)	0	1	1	1																														
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																														
値																																		
<b>担当者評価</b>																																		
<p>若者サポートステーション運営委託事業では、義務教育終了後に就学・就業ができず、社会への係わりを失っている若者に対し、カウンセリング・セミナー等の自立支援・キャリア開発プログラムを実施して職業的自立を促がしている。蒲郡市子ども・若者支援ネットワーク協議会とも連携した取組みで、就職決定人数も実績を出していることから若者の就労支援事業として有効な施策である。愛知県と連携して行う子育て女性を対象とした再就職支援のための相談会は、庁内関係部課と連携して周知を行っており、女性の就労支援事業として定着してきている。</p>																																		
施策の体系項目		雇用環境の整備																																
2	労働相談の実施(回)	—		—																														
	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>実施回数(回)</th><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	実施回数(回)	12	12	12	12	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29年度目標</td></tr> <tr><th>値</th><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		年度	H26	H27	H28	H29年度目標	値					<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29年度目標</td></tr> <tr><th>値</th><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	年度	H26	H27	H28	H29年度目標	値				
	年度	H27	H28	H29	H30年度目標																													
実施回数(回)	12	12	12	12																														
年度	H26	H27	H28	H29年度目標																														
値																																		
年度	H26	H27	H28	H29年度目標																														
値																																		
<b>担当者評価</b>																																		
<p>東三河総局と連携して実施する事業で、被雇用者の立場からのあらゆる悩み事について、派遣労働相談員に直接相談が行える貴重な場である。しかしながら、開催日や開催時間が限られていることもあり、利用者は伸び悩んでいる。一方で、国県等が電話相談事業を実施しており、緊急性の高い案件や秘匿性を望まれる方、相談時間に制限がある方には利便性が高いサービスになっている。蒲郡市役所内での相談会の開催については更なる広報に努めたい。</p>																																		

施策の体系項目	勤労者福祉の充実																																
退職金共済制度加入促進補助金(千円)	労働者生産性向上協力事業費補助金(千円)	永年勤続優良従業員表彰(人)																															
<p>Line graph showing the number of employees receiving the Retirement Savings Plan Incentive Subsidy (千円) from H27 to H29, with a target for H30. The y-axis ranges from 0 to 800. The data points are: H27: 496, H28: 155, H29: 593, H30年度目標: 600.</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>補助金(千円)</th><td>496</td><td>155</td><td>593</td><td>600</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	補助金(千円)	496	155	593	600	<p>Line graph showing the amount of the Labor Productivity Improvement Cooperation Project Subsidy (千円) from H27 to H29, with a target for H30. The y-axis ranges from 0 to 600. The data points are: H27: 500, H28: 500, H29: 500, H30年度目標: 500.</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>補助金(千円)</th><td>500</td><td>500</td><td>500</td><td>500</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	補助金(千円)	500	500	500	500	<p>Line graph showing the number of long-term service excellent employees awarded (人) from H27 to H29, with a target for H30. The y-axis ranges from 0 to 20. The data points are: H27: 9, H28: 11, H29: 6, H30年度目標: 15.</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>表彰人数(人)</th><td>9</td><td>11</td><td>6</td><td>15</td></tr> </table>		年度	H27	H28	H29	H30年度目標	表彰人数(人)	9	11	6	15
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																													
補助金(千円)	496	155	593	600																													
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																													
補助金(千円)	500	500	500	500																													
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																													
表彰人数(人)	9	11	6	15																													
<b>担当者評価</b>																																	
<p>将来的な労働者人口の減少が見込まれる中、現況においても人手不足が顕著化してきている。事業所が行う従業員に対する福利厚生事業の充実、従業員との信頼関係構築や雇用の安定につながるものである。市内事業所数の減少が続く、雇用の場の縮小が危惧され、また人材育成・後継者育成に対する抜本的な解決策が見出せない中、こうした事業所の独自の取り組みを推進する支援策を継続的に実施することが必要である。</p>																																	

3

◆施策の現状分析(指標の推移から見た現状分析)

1	<b>指標の推移</b>	<b>指標の説明(設定理由)</b>									
	<p>若者サポートステーション進路決定 人数(人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>H32年度目標</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	年度	人数(人)	H27	67	H28	75	H29	55	H32年度目標	100
年度	人数(人)										
H27	67										
H28	75										
H29	55										
H32年度目標	100										
<b>指標の分析</b>	<p>事業者が行う国の受託事業に連動させて市独自の支援プログラムを委託している。進路決定人数は大幅な増加はないものの、悩みを抱える若者の就労に直結する事業として評価できる。今後も市が行う労働対策施策のなかでも、継続すべき重要な事業である。</p>										
2	<b>指標の推移</b>	<b>指標の説明(設定理由)</b>									
	<p>退職金共済制度新規加入事業所数 (者)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>人数(者)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>H32年度目標</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>	年度	人数(者)	H26	7	H27	7	H28	8	H32年度目標	10
年度	人数(者)										
H26	7										
H27	7										
H28	8										
H32年度目標	10										
<b>指標の分析</b>	<p>中小零細企業にとって、退職金制度を設けることは、優れた人材の育成確保や企業価値を高める手段として有効であり、勤労者の処遇の安定・改善、福祉の向上を図る施策としても効果的である。新規加入事業所には国と市の掛金助成があるが、従業員の追加加入も勧奨し、加入事業所数及び従業員数の増加を目指す。</p>										

◆市民等からの参考意見等

<b>市民サービス向上に向けた意見等</b>
<p>アンケート等による意見把握ができておりません</p>

◆今後の方針

No.	課題		今後の取組み
	件名	内容	
1	情報収集と周知広報活動の徹底	労働対策事業は、市が単独で実施できる事業が少なく、時代に即して変化する国・県の施策に合わせて助成制度や法律改正を周知広報することが主な事業になっている。 国県主導になり、市の事務としての効果が図りにくい。	近年、労働力不足を背景に政府による働き方改革の推進や各種労働関係法の改正などが相次いでいる。そのため、市が行う広報周知活動の重要度が増しており、今後も紙媒体を中心にした従来の方法に加え、電子媒体を有効活用し、関係諸団体を介しながら有益な情報を提供できるように改善していく。 労働者に対する施策と事業所に対する施策があるため、それぞれの対象者の立場から情報を整理して発信する。
2	市独自施策・連携施策の充実	地域独自の雇用関係施策も求められており、県・ハローワークなどと連携、協力しながら対応を模索している。 労働問題は幅広く、関連性が複雑であるため、市が労働対策事業を実施する場合でも、国県が主導する方針に合わせる必要がある。	市独自施策としては、創業支援事業をはじめとする中小企業支援施策による雇用の場の創出促進、退職金共済制度加入促進補助金や労働団体への補助により、労働者福祉の増進を図る。 連携施策としては、東三河総局や県内高等技術専門学校との就職支援事業、東三河総局の巡回労働相談による労働者支援事業を継続して実施する。また、若者の東三河へのUターン就職や合同企業説明会、社会人のキャリアアップ支援など広域的な事業とも連携協力を図る。
3			
4			

◆施策評価

構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
課長評価	<p>全国的に人口減少社会における労働諸問題が取り上げられている。蒲郡市においても、事業所数の減少、労働力不足が現実的な問題となりつつあり、将来的な市内産業経済の縮小に繋がる懸念される。労働対策事業として、課題解決のための直接的な事業の実施は困難であるが、平成27年度から、地方創生事業として、創業支援、企業支援や金融施策等を通して中小企業支援に積極的に取り組んでいる。今後も、継続して事業者支援を行うことで、結果的に雇用の場の創出や生産性向上による事業所活動の安定と成長が実現され、また、蒲郡市が魅力ある事業地、働く場所となるよう目指していく。</p> <p>労働対策事業は補助金等で企業の取組みに対して助成金を払う等の施策が一般的であり、抜本的な解決は困難であるが、広域的な動きにも注視しながら、国・県・蒲郡商工会議所と連携を図っていきたい。</p>

施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり進行している。
部長評価	<p>市内の企業は中小企業がその多くを占めており、雇用環境についても周辺市町と比較すると厳しい状況に置かれている。そうした中においても、商工会議所などの関係機関と連携することによって、相談事業の充実や、創業者支援、勤労者が健康に働くことができる環境づくりを進めることにより、雇用環境の整備につなげることが重要である。</p>

事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(参考) (千円)	人工	評価 (担当者)	事業の 種別	新規 事業	達成 状況	市長マ フェスト	実施 計画
2-8	観光商工課	30	労働対策事業	11,806	1,723	0.33	B	オ	オ	B	2	×